



奨学生ニュース

青森県民主医療機関連合会 薬学生小委員会
青森市中央3-10-2 中部クリニック2F
Tel 017-723-4076 Fax 017-773-5326
E-mail ; yakugaku@aomin.jp

青森民医連薬学奨学生会議 報告

12月14日(月) 18:00~19:40 青森民医連薬学奨学生対象の奨学生会議を開催しました。奨学生7名、県連薬学生小委員8名、そして「ぜひ青森県連の奨学生会議を見学させてください」との希望で、宮城県連の薬学生担当者2名の計17名で行いました。

毎年4月に行っていた「新奨学生歓迎会」が、新型コロナの影響で延期になっていたため、ZOOMを活用して県内外を繋ぎ、今回の形で歓迎会を行いました。また、奨学生から「各法人の薬剤業務や薬剤師さんについて知りたい!」と多数要望があり、県連薬学生小委員に協力してもらい、今回は3法人の紹介を形式は自由として行っていただきました。

奨学生からは、「3法人についてわかりやすく知ることができた」「とても楽しかった」(詳細は次のページ)と嬉しい感想を聞くことができ、参加した職員からも「奨学生の顔を見れて安心した」「見学しに来てください、待ってます!」と、奨学生との距離が以前よりも近く感じたとの感想が聞かれました。宮城県連のお二人からも「素晴らしい取り組みなので、すぐ参考にします。」と仰っていただき、終始学びながらも『心の繋がりを感じた時間』となりました。また、日頃 ZOOMでの授業が学生にどれくらいストレスや疲れを感じさせるかを、この機会に職員も少しだけ実感し、職員全員で改めて奨学生にエールを送りました。

<プログラム>

18:00~18:25 自己紹介: 名前、所属(法人名&薬局名 or 学校名&学年)
「来年の目標を漢字一文字で表すと、その理由」各1分

18:25~19:20 事業所紹介: 各10分程度×4事業所

・(株)ファルマ: テーマ『まる見え薬局業務ニュース』 (動画紹介)

・(一社)あおもり健康企画: テーマ『あおもり健康企画の紹介』 (パワーポイント紹介)

・青森保健生協: テーマ『私の法人は研鑽を積める職場です』 (パワーポイント紹介)

19:20~19:40 質疑応答・感想発表



学生からの感想を一部紹介

あけぼの薬局では、24 時間の電話対応やカレンダーで患者さんごとにお薬を管理していることを知りました。患者さん一人一人に対する徹底したお薬管理の仕方を知ることができて良かったです。また、老人ホームなどでお薬の説明も行っていると知りました。ファルマ薬局でも在宅だけでなく、いろいろな施設で薬剤師が活躍していると知りました。そのため薬局薬剤師はこれまでよりもさらに幅広く、重要な役割を担っているのだとわかりました。

協立病院では患者さんの退院時などに薬薬連携がされていることを知り、他職種同士の連携に加えて、薬剤師間の連携も大事だということがわかりました。

zoom を通してでしたが、あけぼの薬局、ファルマ薬局、協立病院の薬剤師の方にお会いできて、お話をきけて良かったです。また普段お仕事されている場所の雰囲気や、どんな活動をしているのかを知ることができて良かったです。ありがとうございました。(青森大学 3 年生 女性)

今回の奨学生会議では、3 つもの薬局・病院の話聞いて、全然知らなかった新しい言葉も知れてかなり勉強になりました。病院と薬局では特徴、仕事内容も異なっているのもっと知りたいと思いました。

学校の勉強も専門的になって、すごく難しく感じてきているけど、動画やスライドで、今日参加していた薬剤師さんがすごくかっこよく見えたので、あんなふうになれるように苦しくても勉強を頑張りたいと思います!(青森大学 2 年生 女性)

各事業所の雰囲気やお仕事の様子が伺えて、とても参考になりました!個人的にですが、1 年生の時にこういった説明を聞いた時にはわからない用語が多かったのが、今日は理解できて嬉しくなりました!昨日で OSCE も無事終わったので、予定通り実務実習に行けるように CBT も頑張ります!(東北医科薬科大学 4 年生 女性)

今日自分は終わり頃に zoom に参加したので正直ほとんど話が入ってこなかったんですがコカ・コーラによる柿胃石の治療が一番印象に残りました。コカ・コーラのどの成分が柿胃石の破片を崩壊させたり消失させたりしているのが気になりました。柿胃石という病気の言葉も初めて聞いたのでコカ・コーラと結びつけてしっかり覚えていきたいと思いました。24 日のファルマ薬局の見学がとても楽しみです!(青森大学 1 年生 男性)

